

提供日 2013/11/22  
タイトル RSウイルス感染症が増えています  
担当 危機管理部 危機報道監  
連絡先 健康福祉部 医療健康局 疾病対策課  
TEL 054-221-2986



## - 危機管理情報 - 「RSウイルス感染症」が増えています

### 1 要旨

乳幼児の代表的な呼吸器感染症であるRSウイルス感染症は、毎年冬季に流行しています。しかし、今年は、全国的に流行が例年より早く始まり、本県でも発生動向調査における患者報告数が前年を上回っています。患者の9割以上が2歳以下の乳幼児ですので、一層の注意をお願いします。

◇感染症発生動向調査(静岡県における定点医療機関患者数) (11月21日集計)

|           | 第42週<br>(10/14～10/20) |      | 第43週<br>(10/21～10/27) |      | 第44週<br>(10/28～11/3) |      | 第45週<br>(11/4～11/10) |      | 第46週<br>(11/11～11/17) |      |
|-----------|-----------------------|------|-----------------------|------|----------------------|------|----------------------|------|-----------------------|------|
|           | 患者数                   | 定点当り | 患者数                   | 定点当り | 患者数                  | 定点当り | 患者数                  | 定点当り | 患者数                   | 定点当り |
| 2011(H23) | 65                    | 0.76 | 39                    | 0.45 | 43                   | 0.50 | 47                   | 0.55 | 73                    | 0.85 |
| 2012(H24) | 111                   | 1.25 | 89                    | 1.00 | 115                  | 1.29 | 115                  | 1.29 | 115                   | 1.29 |
| 2013(H25) | 81                    | 0.91 | 95                    | 1.07 | 128                  | 1.44 | 118                  | 1.33 | 182                   | 2.04 |

※県内の定点医療機関数:小児科 89(国の要綱により感染性胃腸炎の定点医療機関として定められている)

### 2 症状

- ・乳幼児の半数以上が1歳までに、2歳までにはほぼ全員が感染します。
- ・4～5日の潜伏期を経て、鼻汁、咳、発熱などの症状が現れます。
- ・発熱は38～39度くらいになります。
- ・1歳以下の乳児では、重症化して気管支炎や肺炎になることがあります。

### 3 予防

- ・外出した後の手洗いとうがいを徹底してください。

### 4 小さなお子様をお持ちの保護者の方へ

- ・このウイルスは感染力が強く、免疫ができにくいため再感染を繰り返します。
- ・お子様にたんが詰まったり、のどが鳴るなどの症状が見られたら、早目にお近くの医療機関で受診してください。

◎発生状況等については、国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>